

宣言

俺達労働者階級は、過去に於て餘りにも俺達の生活権を没却し過ぎて居た。御都合主義的無理解極まる資本家ごもの所謂合法的と稱する戦略的美辭のもごと、或る限られたる人々に其の脊罪を轉嫁され、昨秋以來數百の憐むべき輩。兄弟がここもなげに街頭に放り出され、而も生存苦に腦まされつゝある事實は實際！痛々しい限りである。

ひごごてないのだ！資本家ごもの見るぬ魔の手は、やがて俺達の頭上に爆發しないとも限らない。否、爆發しそうになつて居る。

俺達は、目覺めねばならぬ。團結せねばならない。

形式こそ違へ、その實質的環境に於て同一場所て同一仕事に從事して居るガス工組合の兄弟達の生活的安穩を視よ。團結の力が如何に偉大であるかは贅言を俟つまでもない事だ。

俺達は、東京ガス株式會社の近況は鑑み、斷然！組合結成の必要を痛感し茲に、東京ガス關係従業員組合を組織するのだ。

俺達は、其の大なる目的を國家社會主義に立脚せる自由と公正の徹底的實現と、生活権の擁護に主體を置き、これを猛然貫徹する爲めに労働組合主義を信奉するのだ。而かも、俺達の信奉する組合主義的思想背景は、無批判的乃至狂信的直譯模倣せる唯物主義的論理や歐米國情下に制度されたるイズムの殘がいにあらず、實に、我國情と國民性に立脚する所の労働階級の實質生活に即し、其の實感に觸れ而してその欲求を満たすべき合理的現實的的人生觀に基くものなのである。

斯して、俺達は、燃へるが如き正義の觀念をシツカリ把握し、自由と平等と俺達の生活の安定を實現せしむべく、飽迄不自然なる特權と壓迫とに溢たる無理解極まる現代資本主義社會に對し不斷の抗争を續けるのだ。

兄弟よ！目を大きく開いて視よ。

俺達の何處に、完全なる正義の樹立と自由の把握と生活の安定が常に許されて居るか？否々、現代金融機關のトラスト化に因由する資本主義の攻勢は、今や正義を社會より剝奪し、自由を地上より抹殺し、あらゆる合法的美辭巧言の戰術に俺達労働者階級の生活権は刻一刻、その斷未魔に向つて加速度的に追ひ詰められつゝあるではないか？

卑近なる實例は、俺達の東京瓦斯株式會社の近況を見ても分る事だ！

俺達東京ガス關係従業員組合は、ガス工組合と利害相反せざるは勿論、理解ある資本家を徒に脅威するものではない。

だが、卑しくも、俺達の生活的信條に反するものがある場合は、深く據り來るその根原を探究し斷固！これが禍根を排撃するのだ。

最後に言ふ。俺達の如上の全目的貫徹の爲には決死の覺悟で飽迄組合主義を信奉し、俺達に與へられたる團結力を以てだ、邁進する一途あるばかりだ。敢て宣言し汎く同志を糾合する！

昭和五年十月

東京ガス關係従業員組合本部

所在 東京市麻布區新網町一ノ六二 畑野方